

メンテナンス においでください。

歯が痛くなって

歯科医院を受診したら

他にも悪い所が見つかって不安になったり、治療が終わって「もう大丈夫」と思っていたら、しばらくして、また悪くなった経験はありませんか？むし歯や歯周病になりにくいお口に変えるため、定期的メンテナンスをはじめましょう。



定期検診（メンテナンス）とは？

歯科医院で受けられるプロフェッショナルケアのことです。悪くなってからではなく、普段から定期的に歯科医院を受診していただくと、むし歯や歯周病の兆候をチェックし、早期に対策を打って、長期的に患者さんのお口の健康を守っていくことが可能になります。

55～74歳の男女 1000人にアンケート！

（調査概要／gooリサーチとプレジデント編集部による）

『**歯を大切にすればよかった**』
という先輩方の本音がうかがえます。

健康の後悔トップ3

- 1位 歯の定期検診を受ければよかった
- 2位 スポーツなどで体を鍛えればよかった
- 3位 日頃からよく歩けばよかった

1つでも当てはまる人は メンテナンスを受けよう！



CHECK LIST

- 歯科に行くと、痛い歯以外にも悪い所が見つかる。
- 毎日歯磨きするのにむし歯や歯周病になる。
- つめ物やかぶせ物をした歯にむし歯が再発した。
- 治すたびに歯を削る量が増え将来が不安。
- 歯磨きすると歯ぐきから血が出る。
- 以前より歯にものが詰まるようになった。
- 若い頃より歯が長くなった気がする。
- 口臭が気になる。

50歳になってから後悔しないために！

口の中の健康維持を、口の中だけの問題と捉えている人も多いです。しかし、口の中の健康は、全身の健康、QOL（生活の質）向上につながります。近年は、歯周病と生活習慣病、歯と脳、歯と老化の関係もわかってきています。歯があることが当たり前になっている人も多いかもしれませんが、歯は失ってから、その大切さに気付くものです。おいしく食べる、豊かな表情、楽しくしゃべるためには、歯が必要なのです。一生、自分の歯を失わないためにも予防という治療をスタートさせましょう。それがメンテナンスです。



スマイルニュース来月号は、当院の予防歯科（むし歯・歯周病予防）について詳しくご説明します。